

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して、お客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
2. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
3. 本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害に関し、当社は、何らの責任を負うものではありません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
4. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。かかる改造、改変、複製等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、
 家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、
 防災・防犯装置、各種安全装置等
当社製品は、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（原子力制御システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、使用することはできません。たとえ、意図しない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。なお、ご不明点がある場合は、当社営業にお問い合わせください。
6. 当社製品をご使用の際は、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他の保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
9. 本資料に記載されている当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。また、当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途に使用しないでください。当社製品または技術を輸出する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続きを行ってください。
10. お客様の転売等により、本ご注意書き記載の諸条件に抵触して当社製品が使用され、その使用から損害が生じた場合、当社は何らの責任も負わず、お客様にてご負担して頂きますのでご了承ください。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

お客様各位

ZUD-CD-07-0083 (1/4)

2007年 5月 10日

NECエレクトロニクス株式会社

マイクロコンピュータ事業本部

汎用マイコンシステム事業部

開発ツールソリューショングループ

チームマネージャー

安藤 喜成

(担当：山本 航)

CP (K), 0

QB-780731
(管理記号 A, B, C)

使用上の留意点

ご使用の前に、必ずお読みください

1.	はじめに.....	2
2.	製品バージョン.....	2
3.	仕様追加/変更事項.....	3
4.	制限事項.....	4
5.	ドキュメント訂正について.....	4

QB - 780731 使用上の留意点

1. はじめに

本文書はエミュレータのみが該当する制限事項，およびエミュレータで修正予定のある制限事項を記載していません。

対象デバイスの制限事項については下記文書に記載されておりますので，あわせてお読みください。

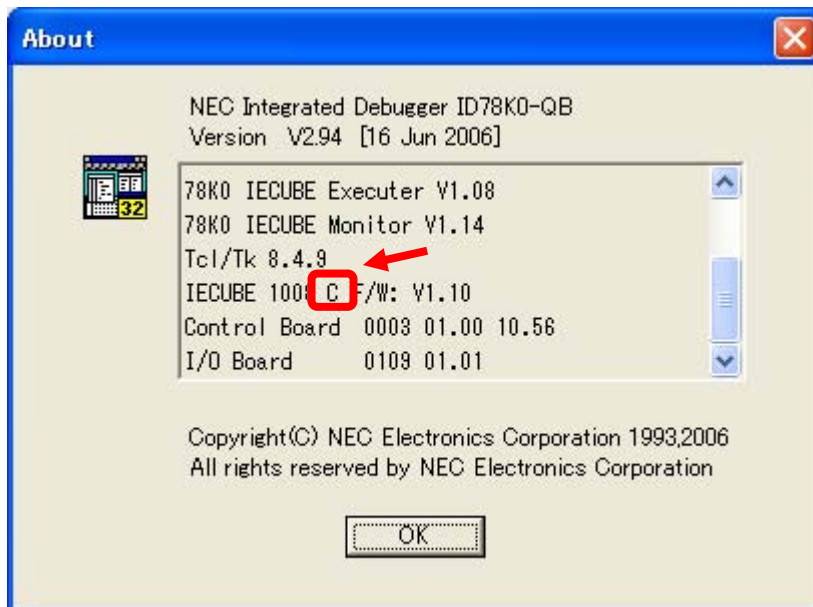
- ・対象デバイスのユーザーズ・マニュアル
- ・対象デバイスの制限事項文書

また，エミュレータの注意事項についてはエミュレータのユーザーズ・マニュアルに掲載されております。こちらもおあわせてお読みください。

2. 製品バージョン

管理記号注	備考
A	
B	
C	

- 注) 管理記号は，10桁の製造番号（シリアルNo.）の左から2桁目に表示されています。バージョンアップを行っている場合は，統合デバugga ID78K0-QBの動作時に [ヘルプ] [バージョン情報] で表示します。
IECUBE **** X F/W: V*.** の X が管理記号です。



3. 仕様追加/変更事項

3.1 仕様追加/変更事項一覧

	仕様追加/変更事項	管理記号		
		A	B	C
1	USBREGC端子に関する仕様変更	×		
2	IECUBE上のUSBコネクタ(EMU USB)の仕様変更	×		
3	ブート・スワップ機能のエミュレーションに対応	×	×	

×:仕様追加/変更未対応 ○:仕様追加/変更対応

3.2 仕様追加/変更事項詳細

No.1 USBREGC端子に関する仕様変更

【内容】IECUBEのUSBREGC端子はオープンとなっています。したがって、USBREGC端子からの出力(3.3V)をUSBP(D+)のプルアップ制御用IC(3ステート・バッファ)の電源として使用できません。

【回避策】USBREGC端子には安定化電源等で3.3Vを供給してください。

【改善案】管理記号B以降で修正されています。

No.2 IECUBE上のUSBコネクタ(EMU USB)の仕様変更

【内容】IECUBE内部で構成しているUSBP(D+)のプルアップ制御用IC(3ステート・バッファ)の論理がデバイスのユーザーズ・マニュアルに掲載されているものと逆になっています。

したがって、デバイスのユーザーズ・マニュアルに沿ってターゲット・システムやプログラムを作成し、IECUBE上のUSBコネクタ(EMU USB)を使用する場合は、USBP(D+)のプルアップ制御ができなくなります。

図3-1 デバイスUM上の記載

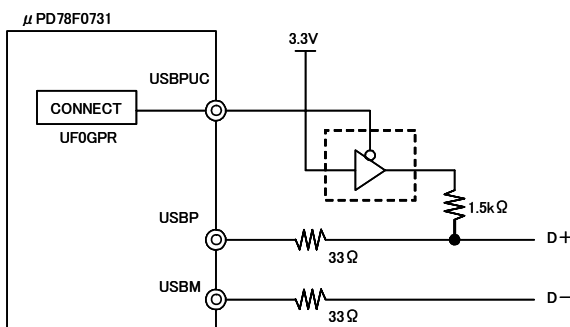
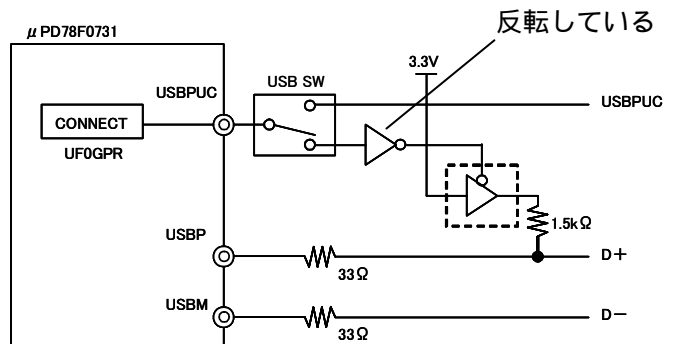


図3-2 IECUBE上の回路(変更前)

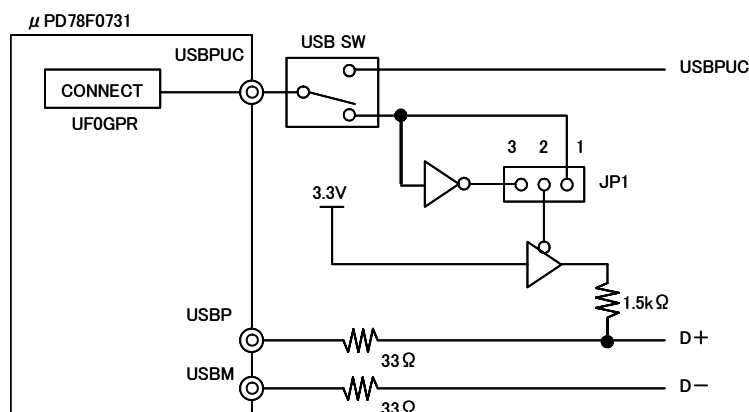


【回避策】ターゲット・システム上のUSBコネクタでエミュレーションしてください。

IECUBE上のUSBコネクタ(EMU USB)を使用する場合は、UFOGPRレジスタの1ビット目を逆の設定にしてください。

【改善案】管理記号B以降で以下のように修正されています。詳細は「5.ドキュメント訂正」を参照してください。

図3-2 IECUBE上の回路(変更後)



No.3 ブート・スワップ機能のエミュレーションに対応

【内 容】ブート・スワップ機能のエミュレーションに対応しました。

ブート・スワップ機能のエミュレーションするには、以下の組み合わせで使用してください。

- ・ ID78K0-QB・・・V3.00以上(2007年6月リリース予定)
- ・ QB-780731・・・管理記号C以上

4 . 制限事項

4 . 1 制限事項一覧

	制限事項	管理記号		
		A	B	C
1	プログラム実行中の内部ROM領域書き換わり不具合	×	×	

× : 該当する ○ : 該当しない

4 . 2 制限事項詳細

No.1 プログラム実行中の内部ROM領域書き換わり不具合

【内 容】プログラム実行を長時間行って、ソース・ウィンドウもしくは、逆アセンブル・ウィンドウを開いていると内部ROMの内容が書き換わることがあります。このため、発生しないはずのフェールセーフ・ブレイク(Write Protect BreakやNon Map Breakなど)が発生します。

【回避策】回避策はございません。

【改善案】管理記号C以降で修正されています。

5 . ドキュメント訂正について

「ユーザズ・マニュアル QB-780731 インサーキット・エミュレータ(資料番号:U17804JJ2VOUM00)」に対して以下の変更があります。

5 . 1 注意事項の追加

➤ **追加箇所**

本製品の取り扱いに関する一般的な注意事項 (P.6)

➤ **追加内容**

2 . 安全上の注意

- ・ 添付のACアダプタは本製品の専用品です。他の製品には使用しないでください。

以上